

### あなたにとってセンターとは？

社会貢献、健康、会員同士の交流などいろいろな機会を与えてくれる場

会員：白井 由紀雄さん

(聞き手：大阪商業大学豊山ゼミナール)

ゼミ いつ入会しましたか？

白井 2年前に入会しました。

ゼミ どういう経緯で？

白井 私は現在70歳なのですが、64歳で定年を迎え、3年ほど嘱託で働いていました。それも終わり、半年ほど家でブラブラしていました。妻が見るに見かねたのでしようね、新聞か何かでセンターを知り、入会を勧められました。

ゼミ 奥様の勧めに素直に従ったわけですね。

白井 私自身は家でブラブラしていることは苦痛ではなかったのですが、歩く機会が減り、少し歩いただけでしんどくなっています。「これはいかな」と思い、入会したわけです。



ゼミ 健康のために入会したわけですね。

白井 それと、家庭平和のために(笑)。

ゼミ センターではどのような仕事をしていますか？

白井 東大阪市内の不法看板の撤去です。現在は2台の車に3・4人で分乗し、東大阪市全域を巡回して電信柱に巻き付けられた胴巻きやのぼり・立看板などを撤去する仕事です。

ゼミ 現役時代のノウハウやスキルは、その仕事に活かされていますか？

白井 私はいくつか職を変えています。最後はタクシー会社に勤め

ていました。ですので、地理には強いはずでした。しかし看板撤去は幹線道路だけでなく、生活道路にも入っていかなくてはなりません。コースは1車全部で12コースでしたので、覚えるのは大変でした。ただ大阪市内だと、まず「筋」と「通り」を覚え、そこに主要な官公庁等を配置し、その後細かいところを付け加えていくという覚え方のノウハウは役に立ったかなと思います。

ゼミ 現在もその仕事に従事なされているのですか？

白井 センターは仕事を会員間で分け合いますので、1期9カ月で2期務め、この10月で卒業となりました。人によって開始の時期が異なりますので、私が従事している間も新しく入る人もいれば、卒業していく人もいました。

ゼミ いろいろな人と関わるわけですね。そのことで私たちの見識も広がります。同年代の人が働いていますので、共通認識も多く、休憩時間では話が盛り上がることもあります。

白井

ゼミ  
白井

たとえばどんな話ですか？  
「あそこの喫茶店のコーヒーはおいしい」とか、「あそこの病院は腕がいい」とかいろいろです。ストレス解消になるとともに、情報交換にもなります。家でブラブラしていたときには、考えられなかったことですね。

ゼミ  
白井

センターで働くことの効果ですね。

また仕事の第一線から退いた方ばかりですので、現役時代のようにガツガツしていません。やりとりをするなかで、お金が目的で来ている方は、私の周りには少ないように感じています。みなさん、対等な立場で付き合うことができますので、話も大いに盛り上がります。コロナの前は、不定期でしたが、気の合った仲間やOBと飲み会もししていました。そろそろ再開しようか、



ゼミ

白井

という話も出ています。不法看板撤去の仕事をしていて、やりがいのようなものは感じましたか？  
社会貢献しているという自負はありました。街の景観はよくありませんし、何よりも新たな不法看板を設置しようとする人たちへの抑止にもなっていたのではないかと思っています。

ゼミ

白井

今、仕事は、何もされていないのですか？  
していませんが、最近事務局の方から新しい仕事を紹介していただきました。現場を見て、就業するかどうかを決めたいと思います。

ゼミ

白井

センターに入会してよかったことは、そのほかに何かありますか？  
入会の大きな動機であった、足腰の衰えの改善は、かなり達成されたと思います。今は少し歩いてもしんどいということはありませんでした。

ゼミ

配分金は何に使われていますか？  
差し支えなければお教え

白井

ください。配分金から自分の取り分を取り、残りは妻に全部渡しています。妻は家族旅行のために積み立てているようです。何度か、家族旅行にも行きました。

ゼミ

白井

家庭円満にもつながっているわけですね。ところで、何歳くらいまで働きたいとお考えですか？  
気力と体力が続くかぎり、働きたいと思っています。

ゼミ

白井

最後にあなたにとってセンターとは？  
社会貢献、健康、ストレス発散、会員同士の情報交換、交流、家庭円満などいろんな機会を与えてくれる場です。

